

フル・モンティ (1997)

THE FULL MONTY

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 93分

初公開日 1997/12/13

公開情報 FOX

【解説】

仕事もなく生活のためにストリップをする事を決意するしがない男たちの姿を描いた英国産のヒューマン・コメディ。

イギリス北部のシェフィールドはかつて鉄鋼業で栄えた街だが、今では失業者の溢れる寂れた姿をさらしている。幼い息子の養育費を払う事が出来ずに共同親権を失いそうなガズ（R・カーライル）もそんな失業者のひとり。だが親友のデイヴ（M・アディ）と共に男性ストリップショーに紛れ込んだガズは女性陣の熱狂ぶりに驚き、何の取り柄もない自分たちでもストリップをすれば金を稼げるのではないかと考えた。排気ガスで自殺しかけていたロンパー（S・ヒューイソン）、社交ダンスが得意な元上司ジェラルド（T・ウィルキンソン）、多少年配だがリズム感に長けた黒人ホース（P・バーバー）、立派なイチモツの持ち主ガイ（H・スピアー）をなんとか仲間に加え、さっそくストリップの練習が始まるのだが……。

ダメな男たちがダメなりに頑張るというストーリー、それだけで充分カタルシスは得られるのだが、これが劇場長編デビューという脚本・監督コンビは、愛すべき人物像と、微笑ましくも切ないエピソードの積み重ねで実に楽しい作品に仕上がっている。ガズと息子の親子というより友達同志といったような関係や、女房にクビになった事を言い出せず毎日会社に行くフリをしているジェラルドのエピソードなど、ひねりを利かせた設定も秀逸だ。

もちろんガズに扮するR・カーライル（イギリスの三田村邦彦）をはじめ役者陣も魅力的。アメリカ製の騒がしいだけのコメディとは一味も二味も違う、人情喜劇の秀作である。必見。

【クレジット】

監督	ピーター・カッタネオ	Peter Cattaneo	
製作	ウベルト・パゾリーニ	Uberto Pasolini	
脚本	サイモン・ボーフォイ	Simon Beaufoy	
撮影	ジョン・デ・ボーマン	John De Borman	
編集	デヴィッド・フリーマン	David Freeman	
	ニック・ムーア	Nick Moore	
音楽	アン・ダッドリー	Anne Dudley	
出演	ロバート・カーライル	Robert Carlyle	ガズ
	トム・ウィルキンソン	Tom Wilkinson	ジェラルド
	マーク・アディ	Mark Addy	デイブ
	スティーヴ・ヒューイソン	Steve Huison	ロンパー
	レスリー・シャープ	Lesley Sharp	
	エミリー・ウーフ	Emily Woof	
	ポール・バーバー	Paul Barber	

ヒューゴ・スピーアー

Hugo Speer

ウィリアム・スネイプ

William Snape